

鹿嶋祭保存会 第24回事業部会議事録

| 日 時 | 場 所 |
|-----|-----|
|-----|-----|

平成29年5月8日(16時15分~17時25分)

ウエスター3F3号室

出席者

[事業部会委員] 小島初男部長 狩野紀男副部長 赤坂光一理事 高橋昭一理事

広瀬保之委員 小野良治監事 安田 正委員 八島 功理事

O.Z : 高橋 伸 (広報部長)

O.Z : 藤枝隆博 (事務局総務)

出席者 6名 / 10名

本日の議事

- (1) 部長挨拶
- (2) 第23回会議議事録の確認
- (3) 今年の保存会の行事・イベント等について
- (4) その他について

次回の部会開催日 7月 31日(月) PM 4:00 (変更有り)

場所 ウエスター会議室 (ルームNo. 等は後日ご案内)

議 事 内 容

(1) 部長挨拶

欠席の為省略

(2) 23回会議議事録の確認

黙読にて確認、(4)1行目「材料」をの後に”数種類に”を挿入する。以下承認される。

(3) 今年の保存会の行事・イベント等について

- ・23回議事録にある鹿島人形の「首や顔」の”材料””型””顔”を今後のテーマ？
- ・23回議事録にある標準とする鹿嶋人形を別個に作り展示する？
- ・23回議事録にある鹿島船の飾り付けの守るべき統一の提示？
- ・上記3項目について議論伯仲、下記の通り今後の取り組むテーマが絞り込まれた。

記

①各町内会が今年の鹿嶋船に載せた”鹿島人形を”1体保存会に寄付して貰ってウエスターに展示する。(13日の鹿嶋祭全町会議において保存会から全町内会等をお願いする)

②5月14日開催の新屋鹿嶋祭保存会総会において趣旨説明をして周知徹底を図る。

③集まった鹿島人形の現物題材にて伝統継承を念頭に評価、数種類統一等議論を纏める。
各部会へ提案し保存会の全体会議等に稟申後可能なら来年の鹿嶋船搭載を目標とする。

④絞られた数種類の鹿島人形首の”材料””型””顔”のレシピ等を書面化作成する。

(次々年度位には新顔が使用可能になるように当面の目標としたらどうか)

⑤実行イメージは前回の1/2鹿嶋船製作委員会のような委員会を立ち上げて取り組む。

⑥将来の目標・テーマに鹿嶋船のどうしても、守り・伝承してゆかねばならない事柄を絞り込み、各町内会了解の元に右に倣った鹿嶋船造り(特にお堂の位置等)を目指す。

(標準的な鹿嶋船として1/2模型はあるが、未だ鹿島人形の首・顔を見ても、材料や作り方がマチマチで広がる勝手次第ならば無形文化財を外される懸念が考えられる)

⑦県内の鹿嶋祭保存会に打診して各部会からメンバーを募って調査・見学会を実施する。

⑧新屋に完成するガラス工房内に1/2鹿嶋船展示願いや鹿嶋船顔見せの為の曳き回し等を念頭に施設完成後に保存会として調査し、実現の可能性を探っていきたい。

(4) その他について

今年度、講演会の開催を目途にテーマを絞っての講師人選をする必要がある。

以 上